

# 地質調査所の標本

## (その9)

### 重晶石 Barite



重晶石 約0.4倍  
秋田県大館市 長木鉱山産

バリウムの原料鉱物には 重晶石 Barite (硫酸バリウム  $\text{BaSO}_4$ ) と毒重石 Witherite (炭酸バリウム  $\text{BaCO}_3$ ) の2つがある。

わが国では 重晶石は広く各地に産するが 資源としてまとまるものは少なく 毒重石はかつて標本的な産出を見たのみである。

重晶石は斜方晶系に属する板状または柱状の結晶となるほか 塊状・粒状・繊維状・土状となって産する。

通常 無色透明～白色半透明を呈し 結晶にはしばしば晶面のよく発達した美麗なものが見られる。 晶相は産地や産状によって多種多様である。

- (1) c (001) の発達した板状で c, m (110) を主面とする菱板状 または c, d (102) o (011) を主とする四角板状
- (2) a 軸に延び o を主とする四角柱状 または o, c を主とする六角柱状
- (3) b 軸に延び c, a (100) を主とする四角柱状

などがもっとも普通である。

この鉱物は非金属鉱物としてははなはだ重く 比重は 4.3~4.7 を示し 方解石 2.7 石膏 2.2~2.4 のたぐいと

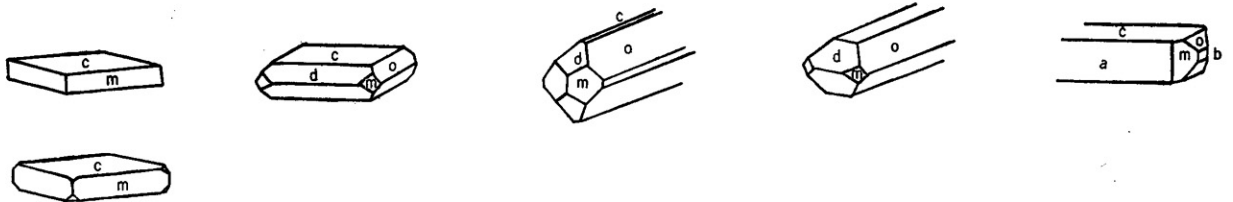
は容易に区別され 硬度も 3.0~3.5 で方解石・石膏よりやや堅い。

重晶石は外国では残留鉱床・沈殿鉱床として大規模な鉱床が存在するが わが国ではかかる例はなく 熱水鉱床に属するもののみであり 次の産例が知られている。

- a. 黒鉱鉱床中に産する
- b. 各種の岩石中に単独脈をなして産する
- c. 金属鉱脈中に産する
- d. 硫黄鉱床中に産する

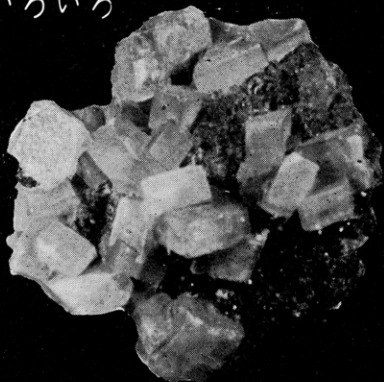
おもな用途は リトホンおよび塩化バリウム・硫酸バリウム・炭酸バリウムなどのバリウム塩用で 顔料・塗料・製紙・印刷用・火工品用・蓄電池用に使われている。

(地質部 標本室)



a(100), b(010), c(001)  
m(110), d(102), o(011).

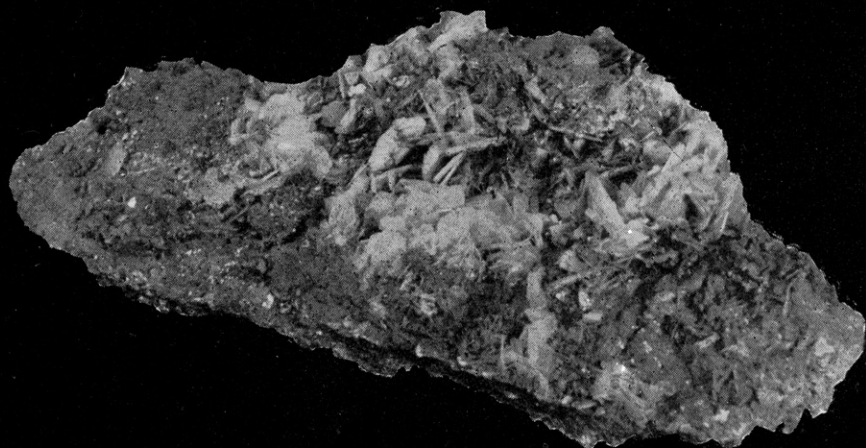
# 重晶石のいろいろ



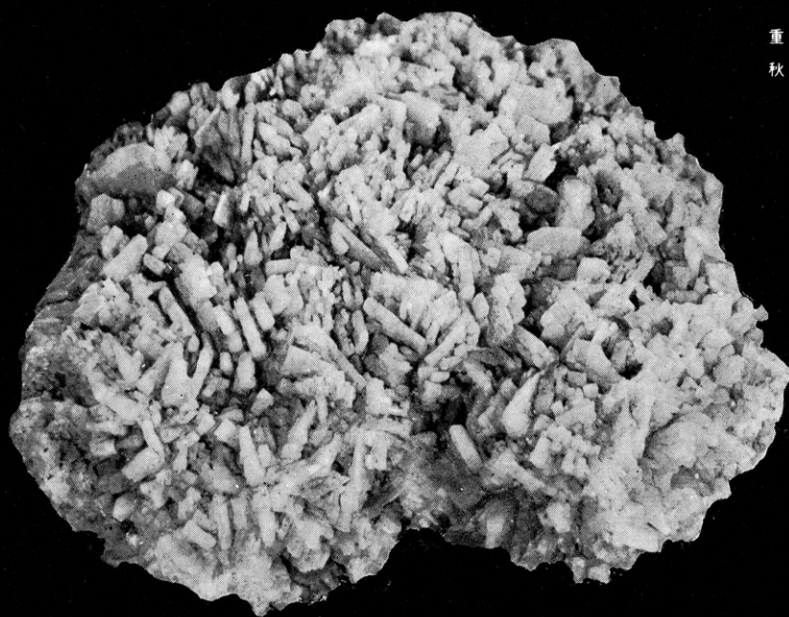
重晶石 約0.7倍  
石川県金沢市 倉谷鉱山産



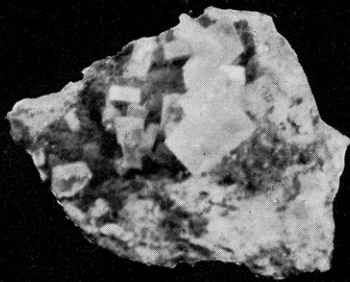
毒重石 約0.5倍  
秋田県山本郡八森村 発盛鉱山産



重晶石 約0.3倍  
秋田県大館市 長木鉱山産



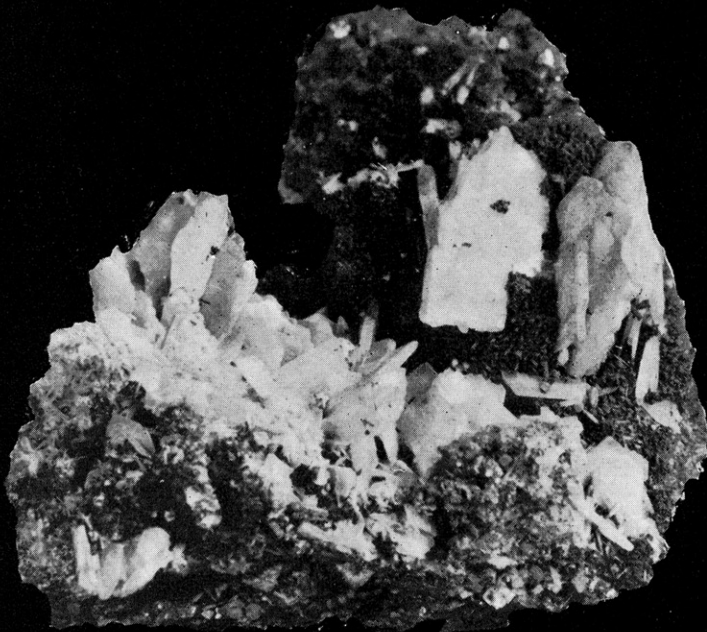
重晶石の群晶 約0.2倍



重晶石 約0.6倍  
秋田県鹿角郡 小坂鉱山



重晶石 約0.7倍  
北海道渡島国檜山郡上ノ国村 勝山鉱山産



重晶石 約0.5倍  
秋田県大館市 長木鉱山産



重晶石 約0.7倍  
北海道渡島国檜山郡上ノ国村 勝山鉱山産